






19 遊びの紹介(赤ちゃん+室内編)

赤ちゃん遊びの紹介

遊びの名前	遊び方	参 考
寝返りする力を育てよう	歩行器に乗せず、腹這いの姿勢をいっぱいさせてあげよう。近くにおもちゃを置くと、首をしっかりを持ち上げて、おもちゃに触ろうとします。口に入らない大きさのものにしましょう。	
にらめっこしましょ	「にらめっこしましょ。あっぷっぷ。」で歌に合わせてにらめっこします。ほっぺたをふくらませたり、変な顔をしたりします。	
ぎっこん ぼったん	赤ちゃんは膝を深く曲げて、大人の指をにぎります。最初は大人が引き起こし、だんだんに子どもが自力で起き上がれるようにします。	
<p>ご注意! <u>揺さぶられ症候群について</u> 赤ちゃんを激しく、大きく揺らすことによって、頭に内出血を起こすことがあります。あくまで遊びの範囲でやさしく遊んであげてください。特に首の座っていない赤ちゃんの場合は、注意してください。</p>		

室内遊びの紹介

遊びの名前	遊び方	参 考
動物ごっこ	動物の歌にあわせて、動物になりきり動きや鳴き声をまねしながら遊びます。	
手押し車でトコトコ	子どもをうつぶせにして、胸からお腹のあたりを保護者がしっかりと持ち上げて支え、からだを水平にしてゆっくりと前進。子どものペースで前に進みましょう。	
公園遊びの道具作り	紙飛行機や竹とんぼ、竹ぼっくり、竹馬などを一緒に作って、公園でやってみようかと外遊びにつなげましょう。	